

学校経営の基盤

- 公教育の立場を踏まえて  
日本国憲法・教育基本法・学校教育法等諸法令  
全体の奉仕者としての自覚と責任感、使命感を持つ。
- 時代の要請に応える、新しい学校教育の創造を  
時代を見極め、新しい要請に応える教育を行う。  
チーム⇒全教職員が子どものため結束・協力する。  
教育課題への対応⇒アクションプランで学力・体力向上  
働き方改革⇒業務改善の実施、残業時間減の工夫  
教科担任制・持ち合い授業の導入⇒皆で育てる学級
- 学習指導要領  
ICTの活用・外国語教育・特別な教科道徳  
プログラミング教育・防災教育

＜学校教育目標＞  
豊かな心を持ち、かしこく、たくましく生きる子どもの育成

令和5年度重点目標 ≪新しい時代を生きる力を！≫

「しん」・・・進・新・真・心・芯・信・伸・深・身

ポストコロナ新しい学校教育 ～主体的・対話的深い学び～

子ども・保護者・地域・教師の願い

- (保) この学校に通わせたい
- (保) この学校は安心・安全だ
- (子) この学校で学びたい
- (子) この学校に行きたい
- (地) この学校に協力したい
- (地) この学校は素敵だ
- (教) この学校で働きたい
- (教) 今日学校に行きたい

校区の特性

- 若松区水巻町と隣接した八幡西区の北に位置し大河遠賀川を横に・・・
- 産炭地として栄え、近代社会を支えた歴史 創立時は若松市
- 新旧入り混じった住宅地（マンション・新興住宅地）
- 八幡西区1の児童数

できる・できたを重ねる 全ての子どもに	浅川プライド 尊敬されるモデルになる上級生	地域とつながる 家庭・地域力を生かす
------------------------	--------------------------	-----------------------

「あきらめない」

「てっぺいする」

「つなぐ・つながる・つなげる」

できるを重ねる 【全ての子どもをあきらめない】

- 見通しのある授業
  - めあて（ともに作る意識）⇒まとも⇒振り返り⇒次のめあて（ストーリー性のある授業）（山場がある授業）（PDCA サイクル）
  - 指導と評価の一体化を図り、授業改善を行う（1時間授業形成的評価の充実）
- できる（習得）と考える（探究）を分ける
  - できるもの⇒（例）計算・漢字・読み・書きなど
  - 考えるもの⇒（例）感想・予想・まとめ・活用・振り返り
  - 時間が足りない⇒追加ワーク⇒横断的に・重点化する
- できる（習得）のために
  - 全ての子どもができるしかけを
    - ⇒ 場作り、暇与えず、小集団で、互いに、
    - ⇒ いろんなツールを使ってその学年を乗り越える（違う方法で達成）
    - ⇒ ICTの活用⇒協働的な学び・個別最適な学び
    - AIドリル活用⇒できた⇒忘れる前に繰り返す
    - ⇒ できたを重ねる⇒見える化、振り返りシート、声かけ
- 考える（探究）のために
  - 全ての子どもが書くしかけを
    - ⇒ 考えるものと比べて書く⇒〇〇と同じで、違って、似ていて
    - ⇒ キーワードで書く、速く書く練習、話型の活用、結論から
  - 全ての子どもが話すしかけを
    - ⇒ 慣れる；簡単な問いをたくさんに、安易な同じでいいです NG
    - ⇒ 小集団で、ボード使って短く話す、結論から、相手意識をもって
- 楽しいを重ねる
  - できる楽しさ（分かる・できる・もっと知りたい）
  - 学級の雰囲気（正義・折り合い力・明るさ・楽しさ・笑い・元気・ルールの徹底）
  - 笑う・・・冷笑・苦笑・失笑・嘲笑 NG
  - ワクワクする笑い・自然と生まれる笑顔・心からの笑み

浅川プライド 【上級生が手本を示し作る学校】

- 上級生が作る学校
  - 先輩から何を学ぶのか、後輩に何を学ばせるのか（目的意識）
  - あいさつ、掃除、そろえる（靴・傘・雑巾・道具・ルール）
  - 人のために役立つ自分、人のことを考えることができる自分（相手意識）
- あいさつ
  - あいさつの花を咲かせて増やす（大きな声で・体を起こして・目を見て）
  - いつ・どこで・どのように（いつでも・廊下や外で・立ち止まって）
  - 教師も保護者やお世話になった方に（送るとき・玄関で・出るまで）
  - 教師や上級生が手本を示す。すべての子どもに応答する
  - あいさつは、してもされても気持ちが良い行動であることの共通理解（どこの国でも何歳までも使えるツール）
- そうじ・そろえる
  - 掃除の意味と仕方を教える。もくもく掃除の徹底（掃き方・拭き方・順序・担当を明確に割当てる）（10分間精一杯もくもく・・・）
  - 勤労・奉仕に対して、認められる場、感謝される場を設けたい
- 対人スキル・コミュニケーションカアップ（仲間を育てる言葉の力）
  - ：どうぞ、ありがとう、すごい、やるね、助かる、大丈夫？、いいね
  - ×：うざい、きもい、むかつく、死ぬ、チビ、ばか、
- 「あさかわ」キーワード
  - 安心・安全の花束
    - ☆安全の花☆もくもく掃除の花☆笑顔の花
  - 学力・体力向上の花束
    - ☆元気の花☆学びの花☆健康の花
  - 豊かな心の花束
    - ☆やさしさの花☆仲良しの花☆あいさつの花
- 浅川小学校よいかまりの徹底
  - 4月全て子どもといっしょに浅川小ルールを確認する。（掲示・随時）

つながる 【あらゆる力を子どものために】

- 子どもと
  - 背景を理解して、共感的な指導に努める
  - どの子にも平等、公平な指導「だめなことはだめ」毅然とする
  - 「Why」と「because」
  - 事実確認を確実にすること
  - 体罰・暴言の禁止⇒懲戒の理解
- 保護者と
  - 褒める連絡に努め、家庭状況も理解して話をする
  - 怪我、持物紛失は当日の事実掌握・連絡
- 地域と
  - ボランティア（パトロール隊・SH）と子どもをつなぐ
  - コミュニティスクール、地域学校協働活動（地域全体で、子どもたちの学びや成長を支える。）
- 管理職、教職員と
  - 報告、連絡、相談の徹底（知らないことには対応できない）
  - 綱紀粛正；交通事故、飲酒運転、公金取扱、情報管理、ハラスメント
  - トラブル発生⇒正確な事実確認・管理職連絡・チームで対応
- 学校外と
  - 電話、外来者対応⇒明るく元気に（電話対応17時まで）
  - 2～3コールで「浅川小学校〇〇です」待たせない
  - 校内で知らない人を見かけたら必ずあいさつをして情報を得て管理職に報告する
- 保・幼・中と
  - 浅川中学校区小中連携教育の推進（外国語・生徒指導）
  - 保育園幼稚園との交流（生活科）
- 各種サークル、市教委、文科省等と
  - よい授業やアクションプラン、新しい施策等を積極的に取り入れる

健康・安全教育の充実

- 登下校時の安全
- 不審者侵入防止施設を確実に（下足・教室・3か所の門）
- 8：35までに健康観察、tetoruで確認後不明の場合職員室に連絡を
- 怪我は原因究明し、保護者へ当日必ず連絡する。（連絡帳は×）
- 怪我の病院行、病気の帰宅は管理職に必ず相談を。

- 不登校、無断欠席には家庭訪問。リモート学習の参加状況把握。
- 安全管理（月一回）、防災訓練（学期一回全体で）
- フッ化物洗口実施（希望者）、手洗い消毒換気、PTA サポーター
- 給食時間（12：20～13：05）13：20までに終わる
- アレルギー対応、食中毒、異物混入の防止
- 調理や火気を使うときには管理職へ事前連絡

教師の働き方改革

- 教科担任制の導入⇒学級を超えての指導が当たり前
- 学校行事の見直し
- 勤務時間入力確実に、土・日は管理職に申告報告
- 計画的な学年定時退校日の実施
- 教材研究、研究会やサークルへの参加（キャリアマネージメント）

課題：研究主題（道徳科）・学力・体力向上・指導と評価の一体化・一部教科担任制持ち合い授業の実施・ICT活用、人材育成人材確保・各学級の特別支援教育・不登校対応・補充学習・研修制度・業務改善（健康・家族第一）  
市の施策：英語コミュニケーション能力の育成・幼児教育センターの設置・生命の安全教育推進・教育DXの推進・ICTアドバイザー教員育成事業